

## NEWS RELEASE

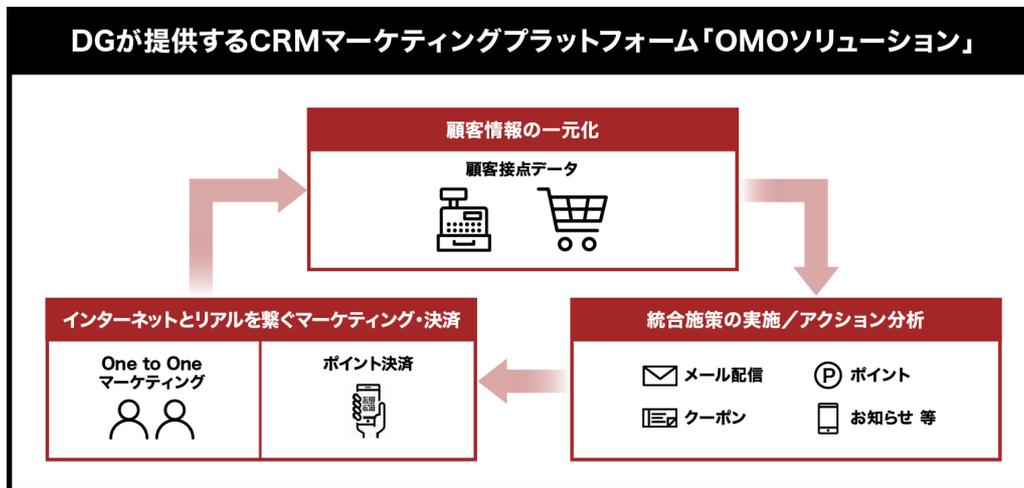
# デジタルガレージグループ、九州旅客鉄道の「JR キューポアプリ」に ポイント会員基盤を起点とするOMOソリューションを提供 ～各種マーケティング機能やQRコードによるポイント決済などを実装～

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループCEO：林 郁、以下：DG）を中心とするDGグループは、九州旅客鉄道株式会社（東証一部 9142、本社：福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員：青柳 俊彦、以下：JR九州）が2020年3月3日より開始するスマートフォン向けサービス「JR キューポアプリ」に、ポイント会員基盤を基礎とするOMO（Online Merges with Offline）ソリューションを提供します。本ソリューションにより、顧客を中心としたJR九州グループの戦略的CRM（Customer Relationship Management）施策に貢献します。

### ■概要

DGが提供するOMOソリューションは、企業が保有する様々な顧客接点データを集約したCRMマーケティングプラットフォームです。顧客情報を一元化することで、インターネットとリアル双方においてターゲティング精度の高いOne to Oneマーケティングや、ポイント決済機能等を実現しています。

本プラットフォームには、デジタルマーケティング事業と決済ゲートウェイ事業を併せ持つDGグループの知見を総合的に投入しています。顧客へ情報提供するメール配信やマイページへのお知らせ通知など、さまざまな施策を実行できます。加えて、顧客がとったアクションの分析により、次の施策に繋げるサイクルを生み出します。



これまで「JRキューポ」（ポイント）は、Webサイト上でのポイント交換や、商品券や食事券の交換などに用途が限定されていましたが、本アプリケーションにより、今後はJR九州グループのJRキューポアプリ加盟店でポイントを利用できます。本アプリケーション画面を提示すると、「JRキューポ」が貯まり、さらに1ポイント1円単位で支払いに利用できます。加盟店は、DGの子会社で、決済事業を手がけるベリトランス株式会社が提供する、加盟店アプリをタブレットやスマートフォンにインストールし、お客様のスマートフォン画面のQR・バーコードを読み取ることで、「JRキューポ」の利用が可能となります。そのほか、会員情報に応じたクーポン配信、ポイント獲得状況などによる会員ランクに応じた特典サービス機能、提携ポイントの交換、インターネット列車予約サービス及び「JRキューポ ポイントモール」への連携等も予定しています。

---

## NEWS RELEASE

### ■背景

JR九州は2017年7月にインターネット列車予約、JQ CARD、SUGOCAの3つのサービスのポイントを「JRキューポ」に統一し、それぞれ貯まったポイントを合算し利用できる「おまとめ登録」サービスを開始しました。DGはこの「JRキューポ」サービスに向けて、2018年3月にモール事業のノウハウを活かした会員優待ショッピングサイト「JRキューポ ポイントモール」の仕組みを提供しました\*1。「JRキューポ ポイントモール」により、JR九州Web会員のポイント獲得機会の向上、会員とのコミュニケーション活性化等総合的なデジタルマーケティング施策が更に進み、2019年3月より「JRキューポアプリ」を開発\*2してきています。

### ■今後の展開

DGグループは、今後も本ソリューションを通じ、顧客基盤を保有し中長期的な顧客エンゲージメントを求める企業に対し、OMO戦略を提供します。また、マーケティング・決済・投資の3領域を主要ドメインとして事業展開するグループシナジーを活かし、広告から決済、そしてCRMまで一気通貫する戦略的マーケティングソリューションを拡充していきます。

\*1：関連リリース「デジタルガレージ、九州旅客鉄道の会員優待ショッピングサイト「JRキューポ ポイントモール」を提供開始」（2018年3月27日発表）  
<https://www.garage.co.jp/ja/pr/2018/03/20180327.html>

\*2：関連リリース「デジタルガレージグループと九州旅客鉄道、JR九州グループのCRM・決済プラットフォームを構築し、「JRキューポアプリ」を共同開発」（2019年3月19日発表）  
<https://www.garage.co.jp/ja/pr/2019/03/20190319.html>

\*QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。